

# コロナ禍と

shiga-uni  
リアルタイムしがゆに

# 学生生活

## オンライン授業のコツ

春学期からオンライン授業が主流になり、戸惑った人も多いのではないのでしょうか。そこで、学生目線でオンライン授業を上手に活用するコツについて紹介したいと思います。まず、オンライン授業には2種類あります。リアルタイムで授業配信する同時双方向型、録画した映像を配信するオンデマンド型です。

同時双方向型に関しての注意すべき点は2つです。①ミュートにする、②授業時間を厳守するという事です。ZoomやGoogle Meet、Microsoft Teams、Skypeなどさまざまなオンライン授業があるなかで、最初は使い方がわからなかったと思います。しかしミュートを解除せず授業を受講していると生活音がだだもれになり、恥ずかしい思いをしてしまいます。ぜひ気をつけてください。

また、自宅で授業を受講する際には、大学とは違い授業のチャイムが鳴りません。うっかり授業を忘れていて参加し逃した、なんてこともあると思うので、授業時間はちゃんと把握するように気をつけましょう。

次に、オンデマンド型に関してですが、いつでもどこでも場所や時間を選ばず授業を受講できます。そこで筆者のオススメは週の前半に授業を詰めて受講することです！私は大学生の特権である全休日をどうしても作りたいので、月・火・水に授業を詰め込んで、木・金・土・日は完全にオフの日をしています。オフの日はバイトをしたり、課外活動をしたり、趣味の時間にあてたり、満喫しています。皆さんもぜひ試してみてください！

学校現場での実習が行われる教育学部では、実習を安全に行うために、学校訪問の2週間前から検温・体調異常の記録を行う「2週間ルール」を徹底しています。また、ウィズコロナ時代の新しい教育の形として、オンラインでのワークショップを開催しているゼミもあります。



## サポートチームデザイン カモンちゃんマスク！

カモンちゃんデザインのマスクが登場します！学生広報サポートチームがデザインしました。洗って再利用できるマスクだから、清潔で安心です。それぞれの学部カラーも押さえつつ、シンプルな単色のマスクなので、いろんな洋服にも合わせられます。また、子ども用にもマスクが登場！外出時もカモンちゃんと一緒にです！

★教育学部カラーの、華やかでありつつも派手すぎないオレンジ色のマスクには、くつろぎカモンちゃんのワンポイント。顔色を邪魔しないカラーのため、メイクなどにもぴったり。

★経済学部カラーの、顔を明るくしてくれる春めいた黄緑色のマスクには、すまし顔カモンちゃんのワンポイント。流行りのミントカラーのお洋服に合わせて、統一感が出て素敵です。

★いろんなカモンちゃんが散りばめられたポップなマスクは、お子様用にお使いいただけます。

★シックでどんなお洋服も引き立ててくれるグレーのマスクには、くつろぎカモンちゃんのワンポイント。どんなコーディネートでも邪魔せず、引き締めてくれるグレーは必見です！

★データサイエンス学部カラーの、落ち着いた薄紫色のマスクには、弾けん顔カモンちゃんのワンポイント。落ち着いた色なので、どんな季節にでも合いますね。

かわいらしいカモンちゃんと楽しく感染症予防をしていきましょう！これらのマスクは今年から、オリジナルグッズとして活用されます！機会があればぜひお手にとってみてください。



## 学生だから気をつけること

現在滋賀大学では、県内の感染状況を見ながら対面授業や構内での活動が行われていますが、感染状況が改善したわけではありません。そこで、普段の生活や就職活動などで“学生だからこそ気をつけたいこと”をもう一度考え、行動していきましょう！

①外出時は、常にマスクを！ 新型コロナウイルスの代表的な感染経路は、飛沫感染や接触感染。人は会話中に唾液が飛びため、マスクの着用は必須です。外出時にマスクを着用することは、咳エチケットになるだけでなく不特定多数の人が触ったものに付いた手で顔を触ることを防ぐことができます。就職活動の対面の選考では、フェイスシールドや除菌アイテムを配布する企業もあります。いろんな場所に行く就職活動では、予備のマスクや携帯用の除菌ジェルなども持ち歩いておきましょう。

②うがいと手洗い、アルコール消毒！ 新型コロナウイルス感染拡大後、その重要性が強調されているうがいと手洗い。水とハンドソープの手洗いだけでも、ウイルスは減らせますが、うがいもできれば新型コロナウイルスだけでなく、インフルエンザ対策にもなります。アルコール消毒もできれば、かなり効果的。外出時は各施設に設置されているアルコール消毒液で、手を清潔にしておきましょう。もちろん、自分で除菌アイテムを持ち歩くことも大切です。

③不必要な外出は避ける 対面授業や就職活動以外での外出を避けることが重要です。今一度「必要な外出なのか考え直す」というそれぞれの判断が求められています。また、外出の際には検温し、体調が万全でなければ、外出先で感染するかもしれない（感染のリスクが高まる）ということを考えましょう。大学や就職活動先の企業では、対面授業や選考の前に検温を要求されます。必ず検温して、無理のない範囲で動きましょう。

④「感染したら…」を考える もし、新型コロナウイルスの症状が出ている、濃厚接触者になった、という場合は速やかに各医療機関や学生支援課に相談しましょう。滋賀大学ホームページでも、「新型コロナウイルス感染症対応フローチャート」(※)があるため、それに沿って、診療を受けるなどしてください。「考え過ぎかも」とは思わずに相談を！

一人ひとりの予防意識が大事です。慣れてしまっていて気が緩んでしまっている人も、そうでない人も、今一度自分の予防策を見直し、自分や周りの人を大事にしましょう。

※新型コロナウイルス感染症対応フローチャート



## 自粛中に始めたこと

★私は自粛中に楽器を始めました。もともと音楽、特に邦ロックを聞くことが好きで、今回の自粛期間をきっかけにエレクトリックギターを購入しました。アコースティックギターが主流ですが、エレクトリックギターは音が小さく、隣の部屋に音が響かないので一人暮らしの人にはオススメです。

小野 愛理

★私が自粛中に始めてみたことは、観ることができていなかったいろんなドラマや映画を観ることです。映画のサブスクリプションに入会し、映画や懐かしのドラマを見返して、映像作品をブックマークしておけるアプリ（Filmmarksなど）で感想をメモしたり、新しい作品をチェックしたりしました。普段はやろうと思って後回しにしていたが、いざ観ると自分の糧になるものが多くて「おうち時間」を楽しんでいます。

酒井 優美

★毎日決まった時間に起床できるようにがんばりました。今ではアラームなしで自然に目覚めるようになりました。朝の時間を有効活用して来年の教員採用試験の勉強を習慣的にできるようになりました。

古田 莉子

### メンバー

酒井 優美（経済学部）

小野 愛理（経済学部）

細川 寛司（データサイエンス学部）

乾 幸太郎（教育学部）

古田 莉子（教育学部）



# サポートチーム

## 学生広報